

maiko  
violin

片倉真由子  
piano

2023 05月04日 (祝木)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## maiko

神戸市出身。3歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。1999年4月、上京。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏のライブに通いつめ、アドバイスを頂きながらジャズバイオリンの研さんを始める。1999年12月、第19回浅草 Jazz コンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001年10月、横濱ジャズブロンナード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2001年12月～2003年1月まで吉川よしひろのザチェロアコースティックスに在籍、同時期フュージョンバンド Red Lotus でエレキバイオリンを演奏。そのリリカルでハートフルなプレイは、わが国ポピュラーバイオリンの第一人者中西俊博氏も絶賛。パーカッションの横山達治バンドに2004年11月～2007年9月まで在籍。2001年からの8年間で2,000回を越えるライブ・パフォーマンスを行い、自己のスタイルを確立する。2009年9月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。2012年より『須藤元気率いる WORLD ORDER LIVE』国際フォーラムやNHKホール・武道館でのコンサートに参加。現在首都圏のライブハウスを中心に自身がリーダーのライブ活動をするとともに、Trump、じゃず撫子、SJS、P.O.N. 他、多くのバンドやセッションに参加。ピバップ、スウィング、ECM、フュージョン、ラテンと幅広いジャンルにおいて、音色の美しさと熱い演奏が身上。コンポーザーとしての才能も高く、歌心あふれるオリジナルナンバーは好評を博している。スタジオやCM、イベント・パーティ等での演奏、学校公演、病院・施設でのボランティア演奏等、表現者としてさまざまなシチュエーションでのパフォーマンスを精力的に行う。また、自身が阪神・淡路大震災を被災した経験から、気仙沼や陸前高田等、被災地へボランティア演奏に赴いている。

## 片倉真由子

宮城県仙台市出身。幼少よりクラシックピアノを始める。洗足学園短期大学入学と同時にジャズピアノに転向、同大学を首席で卒業後2002年、バークリー音楽大学より奨学金を受け、入学する。2004年、piano achievement award を受領し、卒業する。2004年8月に行われた Litchfield Jazz Festival に、デイヴサントロのピアニストとして出演する。2005年9月、ジュリアード音楽院入学。ピアノをケニーバロンに、アンサンブルをカールアレン、ベンウォルフに師事。在学中より、ハンクジョーンズ、ドナルドハリソン、カールアレン、ベンウォルフ、エディーヘンダーソン、ビクターゴーインズ、ドミニクファリナッチらと共演する。2006年、Mary Lou Williams Women In Jazz Piano Competition で優勝し、翌年5月に、同ジャズフェスティバルに自己のトリオを率いて出演する。また、2006年9月に開催された Thelonious Monk International Jazz Piano Competition のセミファイナリストに選ばれる。2009年9月には、リーダーアルバム「インスピレーション」をリリース。第43回スイングジャーナル社主催の「ジャズディスク大賞」において、ニュースター賞を受賞。2010年9月、セカンドアルバム「フェイス」をリリース。2015年9月、3枚目のリーダーアルバム「The Echoes of Three」をリリース。